



Auracast™ オーディオシステム

AURIAUDIO.COM

LISTEN
TECHNOLOGIES

AMPETRONIC

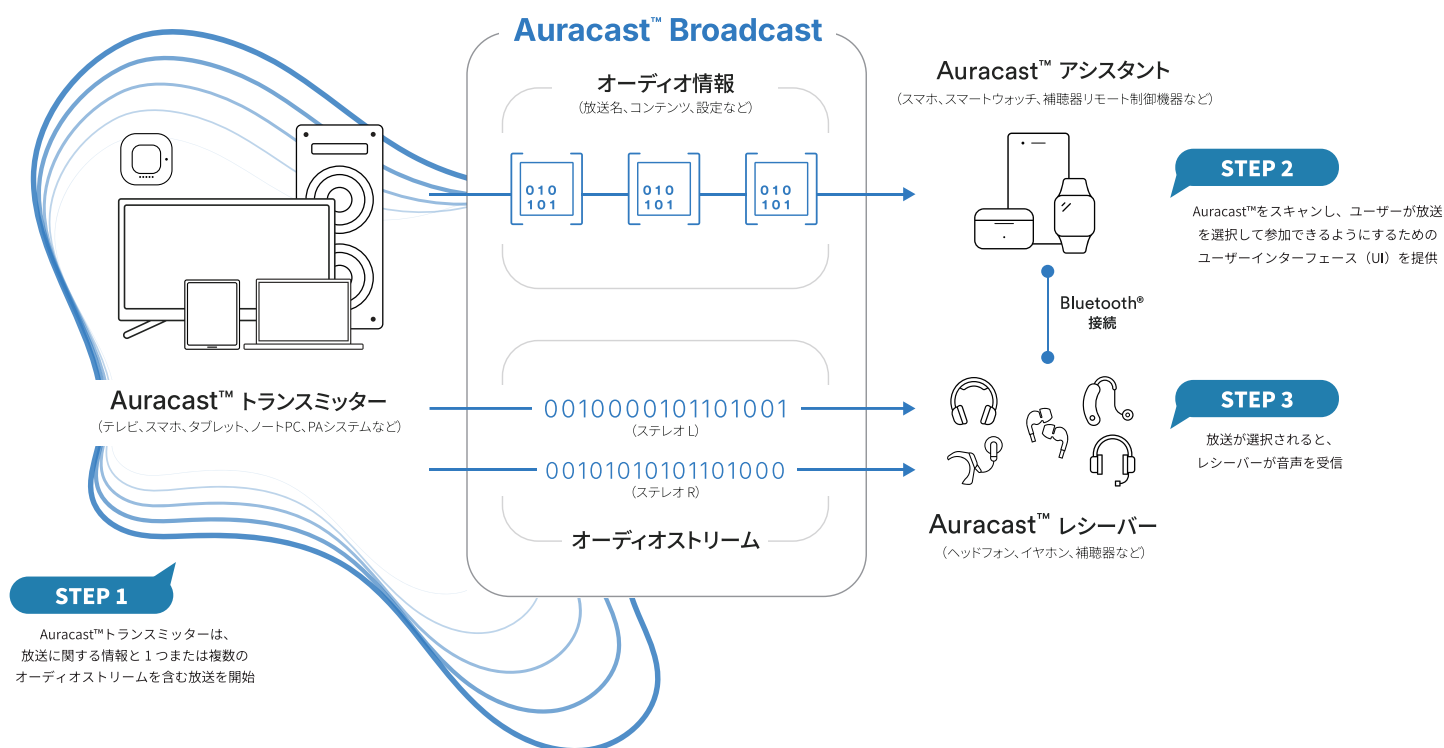
 **AURACAST**



Auracast™ (オーラキャスト) とは？

Auracast™は、Bluetooth Low Energy (BLE) オーディオの新しい機能で、音声を無線で複数の受信機に同時配信できる技術です。レシーバー、人工内耳、補聴器、イヤホンなど、互換性のあるデバイスに対して、台数の制限なく低遅延のオーディオを同時にブロードキャストすることができ、「1対多」の音声共有が可能になります。

- 無制限のデバイスへの同時配信が可能
- 従来のBluetooth通信に比べて低遅延でのオーディオ配信
- 公共施設での利用に最適：劇場、駅、空港などでの導入が加速中
- ペ어링不要：ストリームを“選んで聞く”だけで接続可能
- 補聴器・人工内耳との互換性を持ち、直接受信可能
- Bluetooth Low Energyを活用し、省電力での音声配信を実現



Auri™(オウリ)とは？

Auri™は、Auracast™オーディオベースのリスニングシステムです。
Auri™を使用することで、ユーザーは専用の受信機、またはAuracast™対応機器を使用して、公共スペースでトランスミッターから送信されたAuracast™オーディオを受信することができます。



Auri™の仕組み

Auri™システムは、トランスミッター、専用レシーバー、ドッキングステーションで構成されています。
トランスミッターは様々な会場や用途に合わせた入力音声を、モノラルまたはステレオで最大2chの放送に割り当てることができます。受信できるレシーバーの台数制限はありません。



オーディオソース

Auri™トランスミッターに
オーディオソースを接続



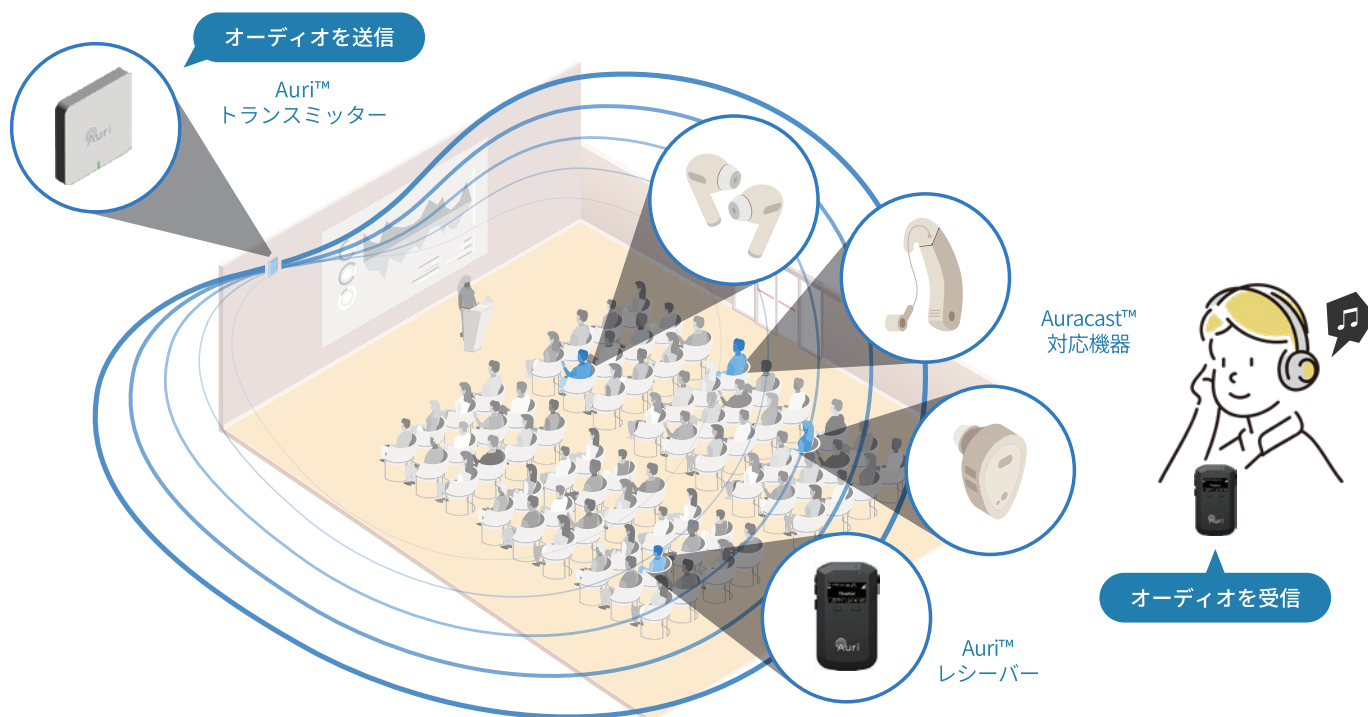
トランスミッター

Auri™トランスミッター
がオーディオを送信



レシーバー

Auri™レシーバーまたは
Auracast™対応デバイスで
オーディオを受信



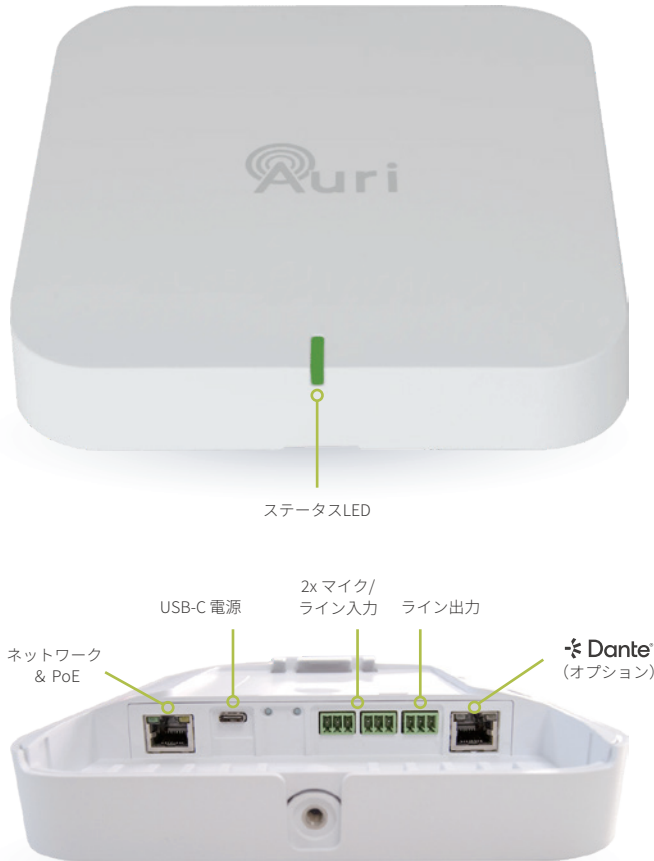
Auri™は様々な環境で使用できます

●教室 ●会議室 ●ホール ●商業施設 など

2ch トランスミッター

AURI-TX2N

Auri™トランスミッターは、一般的には壁や天井の高い位置に、カバーしたいエリアに向けて設置します。モノラルまたはステレオで最大2chの放送に割り当てることができ、複数台使用してチャンネル数を増やしたり、カバーエリアを拡大することができます。



主な特長

- モノラル、ステレオ、デュアルモノラルに対応した2ch構成
- 同一空間に最大16台（最大モノラル 32ch）まで設置可能
- リピーターモードでカバーエリアを拡大可能
- ネットワーク管理
- 2系統のバランスマイク/ライン入力（ファンタム電源付き）
- オプションで 2ch Danteオーディオ入力対応
- USB-CまたはPoE給電

Dante対応 2ch トランスミッター

AURI-TX2N-D



Dante対応モデルでは、アナログ入力とDanteのどちらを使用するかを入力ごとに選択できます。

この2つの入力は、2つの完全に独立したモノラルストリームを流したり、両方を1つのストリームにサミングしてステレオペアとして扱うなど、様々な方法で使用することができます。

Bluetooth LEによるブロードキャスト・オーディオ

Bluetooth 5.3による信頼性の高い低遅延・高音質・低消費電力なオーディオ配信をサポートします。

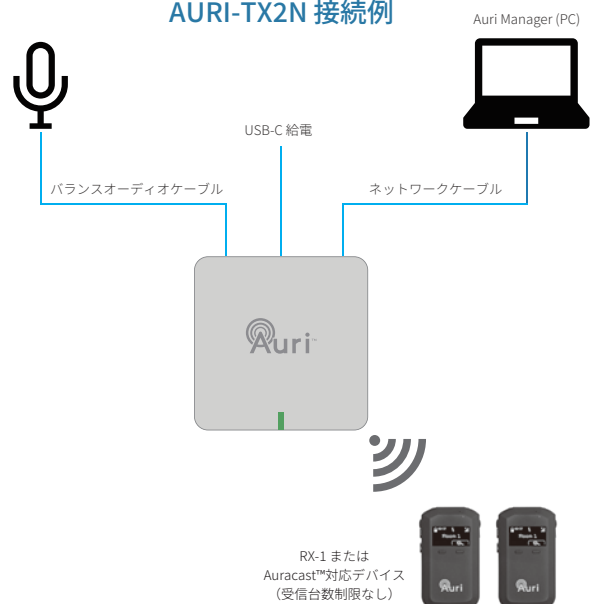
柔軟なオーディオ入力

2つのオーディオ入力チャンネルは、マイクまたはライン・レベルで設定可能で、マイク入力のファンタム電源は切り替え可能です。

オーディオ処理

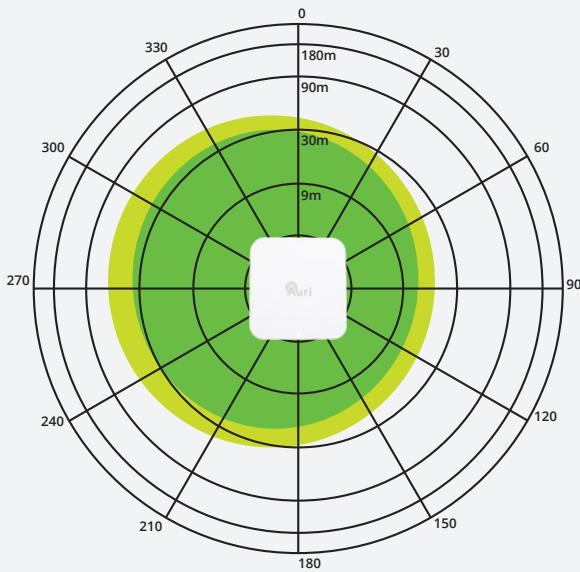
AGC（自動ゲインコントロール）とローカットフィルターを備えた調整可能なルーティングオプションにより、オーディオ出力を最適化できます。

AURI-TX2N 接続例

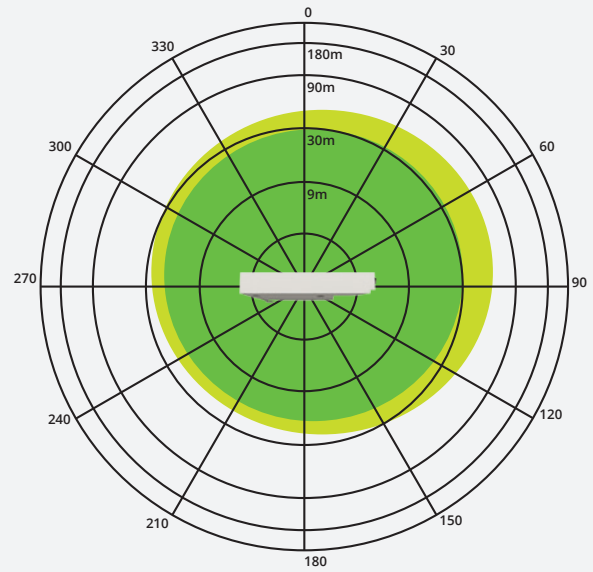


一般的な接続範囲と設置方法

Auri™トランスミッターは、RX1レシーバーを使用した場合、およそ半径30～40mの範囲でRSSI（受信信号強度インジケータ）が-70 dBmとなるカバレッジを提供します。ただし、実際の性能は会場の構造や人の密集度など、さまざまな要因の影響を受けます。



天井マウント



ウォールマウント



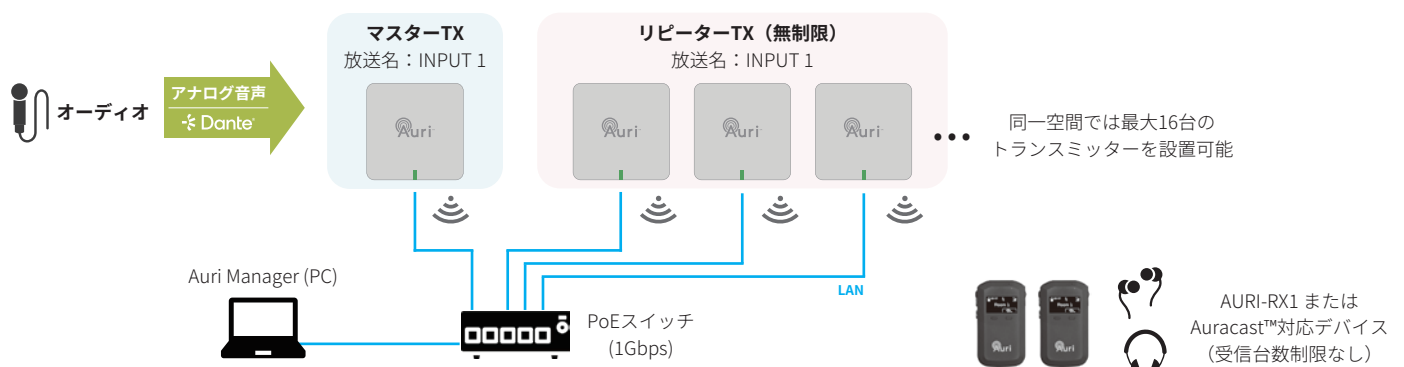
リピーターモードでより広いエリアをカバー

1台のトランスミッターで必要な範囲をカバーできない場合、複数のトランスミッターを接続することでより広い範囲をカバーすることができます。ユーザーがトランスミッターの電波到達範囲外に移動し信号が切断されると、レシーバーは自動的にスキャンを行い、最も信号強度の強い代替のトランスミッターに再接続します。

複数のトランスミッターを使用して同一音声を放送するには、3つの方法があります：

- ✓ 同じアナログオーディオソースを各トランスミッターに接続
- ✓ DANTEオーディオを接続し、Dante Controllerを使用して同じ音声を複数のトランスミッターに送信
- ✓ すべてのトランスミッターを同じネットワークに接続し、専用ソフトウェアから「ネットワークオーディオ」入力を使用

※上記すべてにおいて、放送に同一の放送名と暗号化設定を使用する必要があります。



レシーバー AURI-RX1

Auri™レシーバーは、グローバルなアクセシビリティ要件を満たすように設計されており、Auri™トランスミッターなどから送信されたAuracast™オーディオをリアルタイムで受信します。参加者にレシーバーを貸し出すだけで高品質、低遅延のオーディオを直接届けることができます。



主な特長

- すべてのAuri™チャンネルをスキャン、または特定のチャンネル（複数選択可）にロック可能
- オープン放送と暗号化放送に対応
- 終日使用可能なバッテリー
- オプションでTコイル付き補聴器用のネックループストラップに対応



一日中使えるバッテリー

レシーバーは30時間以上オーディオをストリーミングできるため、どのようなイベントでも途切れることなくオーディオを楽しめます。Auri™ドッキングステーションまたは標準USB-C電源を使って4時間で充電できます。

ブロードキャスト・ライブラリ

各レシーバーは、最大32のブロードキャスト・キーをライブラリに保存でき、パスワード入力なしで暗号化されたブロードキャストに接続できます。

さまざまな接続オプション

利用可能なすべてのチャンネルをスキャンするオプションに加えて、特定のチャンネルにロックしスキャンボタンを無効にする、または指定されたプリセットライブラリをリスト表示するようにレシーバーを設定することができます。さらに、最も強いストリームに自動接続することや、電源投入時に自動で接続、または前回接続されていた放送に再接続することも可能です。

多様な受信オプション

Auri™専用レシーバーだけでなく、補聴器、ヘッドホン、イヤホン、スマートフォンなど、Auracast™に対応したお好きな受信器をお使いいただけます。受信機器は、利用可能な放送をスキャンします。



スマートフォン



ヘッドホン



補聴器/人工内耳



専用レシーバー



イヤホン

AURI-D16 / AURI-D4

ドッキングステーションは、4台用および16台用のモデルがあり、レシーバーの充電、設定、管理に使用できます。
このシステムにより、デバイスを常に使用可能な状態に保ち、フル充電を維持しながら、未使用時には安全に保管することができます。

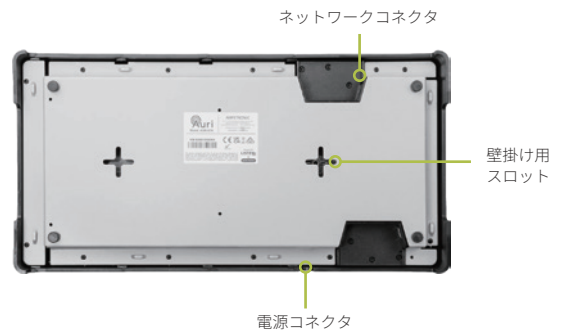


主な特長

- ネットワーク接続により、どこからでもレシーバー設定が可能
- 放送名、暗号化キー、レシーバー設定などを保存
- レシーバーの自動アップデート

コピーボタン
ブロードキャスト名、暗号化キー、受信機構成設定を
ドッキングされているすべての受信機にコピー

ステータスボタン
すべての受信機のディスプレイが点灯し、
ステータス情報を表示



レシーバー管理と設定の保存

ドッキングステーションには、ブロードキャスト名や暗号化キー、レシーバーの各種設定を保存でき、
ボタンを一度押すだけで、保存されたデータを接続中のすべてのレシーバーに転送できます。さらに、
ドッキング中のレシーバーを自動でアップデートする機能にも対応しており、システム全体を常に最新
の状態に保つことができます。

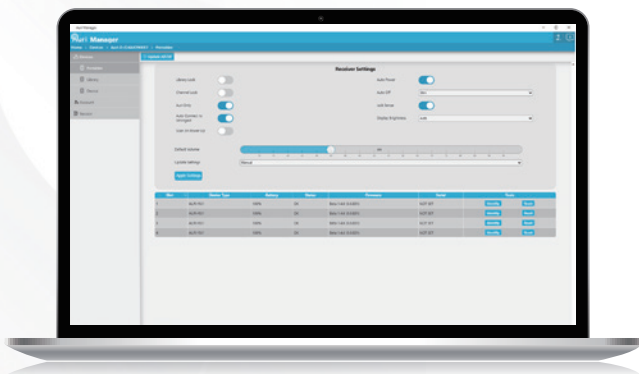


LA-382 ケーブル管理ユニット使用図

専用ソフトウェア

AURI™ MANAGER

Auri™ Managerは、ネットワーク上のAuri™トランスミッター、ドッキングステーション、レシーバーの設定・管理のためのWindows用ソフトウェア
です。自動デバイス検出機能により、単体でのセットアップから大規模なシステム構築まで、すべてのAuri™デバイスを一元的に制御できます。
デバイスグループの作成・管理、ファームウェアの更新、システムの状態監視、各種デバイスオプションやネットワークオーディオの設定などを簡単
に行うことができます。



主な特長

- チャンネル名や設定を管理
- グループ化されたトランスミッターによる大規模システムの構成
- チャンネルのパスワード保護
- ファームウェアアップデートのダウンロードとインストール
- ネットワーク上のデバイスを自動検出
- ネットワークオーディオの設定

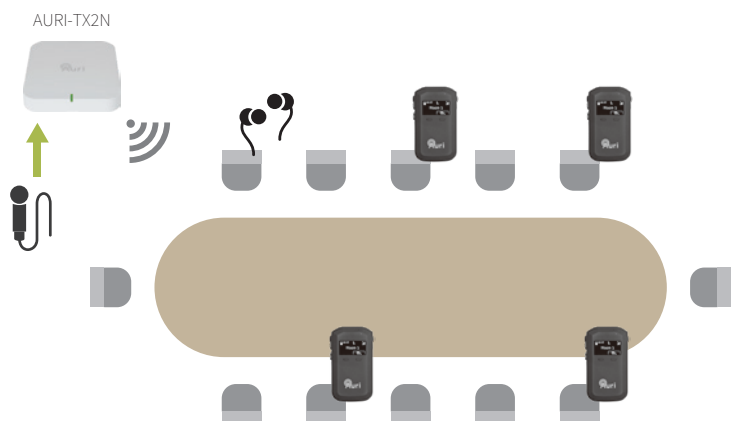
基本的なAURI構成例



会議室・教室（補聴・通訳向け）



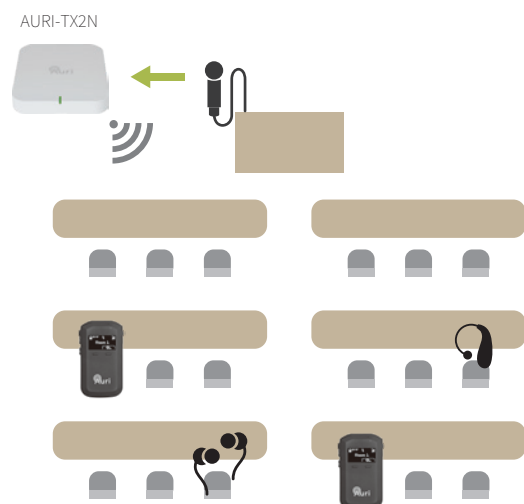
会議室



- 💡 国際会議でのリアルタイム同時通訳
→ 参加者が同時通訳された音声をリアルタイムで受信。
- 💡 複数会議室での発表の同時中継
→ 他会議室の発表をリアルタイムで配信。
- 💡 スピーカー拡声に制限がある会議室
→ 外部に漏れずにクローズドな音声共有が可能。

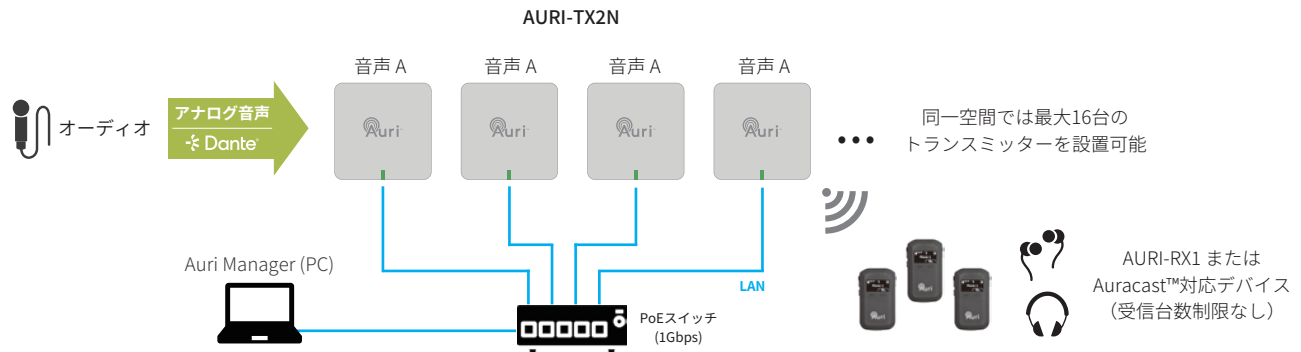


教室・セミナー



- 💡 学校の授業で教師の声を生徒のイヤホンへ配信
→ 雑音の多い環境でも、生徒がクリアに教師の声を補聴。
- 💡 特別支援学校での聴覚支援用途
→ 聴覚障がいのある児童に個別の音声支援を提供可能。

同じ音声を複数台のトランスミッターから配信

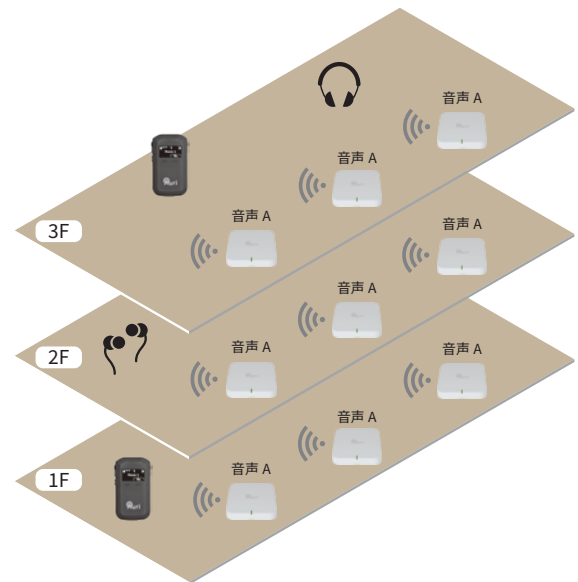


商業施設・ホール（補聴向け）



商業施設

- 💡 フロアガイドや館内放送の音声ガイド
訪日外国人や視覚に不自由のある方に向けて館内マップや案内放送を多言語で個別に音声配信
- 💡 デジタルサイネージとの連携で「音が聞こえる広告」に
デジタルサイネージ（映像広告）に Auracast 送信機を組み合わせることで、来館者は騒がしい環境でも広告の音声を受信できます。

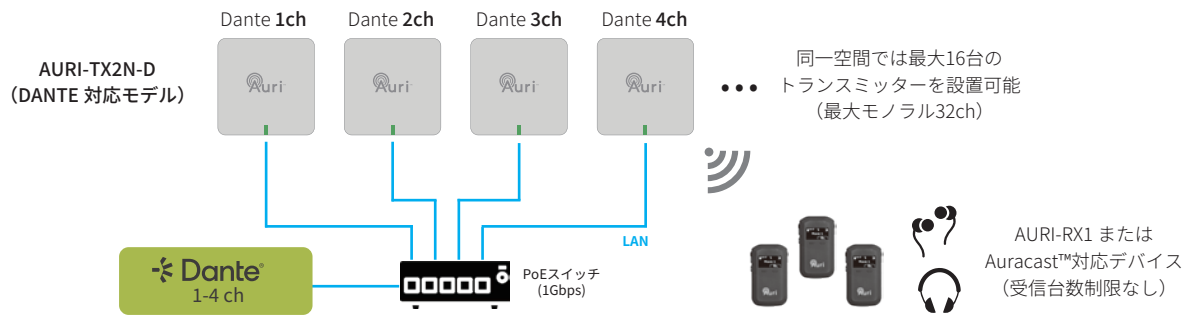


ホール（補聴向け）

- 💡 劇場での同時通訳や解説音声の配信
→ 外国人観客や視覚障がい者に向けて、補助解説を別音声で提供。
- 💡 コンサートで演奏中のリアルタイム音声配信
→ 座席が遠くても高音質のサウンドを楽しむ。
- 💡 ライブ会場で特別音声（アーティストの MC など）を配信
→ 観客がイヤホンでバックステージ音声や MC トークを楽しむ。



異なる音声を複数台のトランスミッターから発信

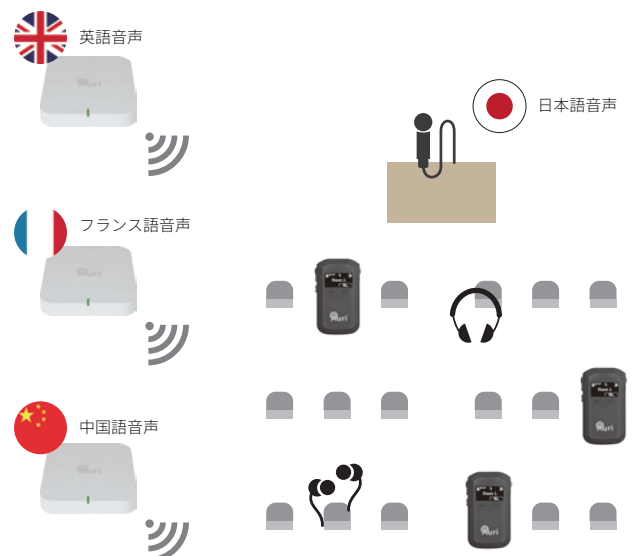


博物館、アミューズメント施設（補聴・通訳向け）



💡 美術館 / 博物館の音声ガイドを個人のイヤホンで聴く
→ 展示作品の解説を配信し、来館者が自由に受信。

💡 シアター型の映像展示などを個人のイヤホンで聴く
→ 音漏れなどの心配なく映像の音声配信。



💡 マルチ言語通訳音声を同一空間で同時配信（最大 32 言語）
従来の赤外線・FM レシーバーによる同時通訳では、専用の受信機を用意する必要があり、機器の準備・貸出・管理に手間がかかっていました。
Auri™を使えば、参加者は言語のチャンネルを選択し、自分のスマートフォンと Bluetooth イヤホンで通訳音声を受信できます。機器管理の負担が減り、コスト削減にも貢献します。

AURI-TX2N-E0 / AURI-TX2N-D-E0 トランスミッター

入力	
入力選択	2つのオーディオ入力は、それぞれマイク、ライン、またはオプションのDanteモードから個別に選択可能
Mic/Line 入力	
接続	3.5mmピッチ 3極ユーロブロック端子 ×2
入力インピーダンス	15kΩ
THD+N	0.03% 0dBu時 (line) 0.02% -25dBu時 (mic)
同相成分除去	56dB
Mic モード	
最大レベル (クリッピング前)	-25 dBu
感度	-65 dBu
ファンタム電源 (切り替え可)	+24 V
Line モード	
最大レベル (クリッピング前)	+16 dBu
感度	-25 dBu
Dante (オプション)	
接続	RJ45 ポート
ポート速度	100 Mbit
チャンネル	2
サンプリングレート	48 kHz
出力	
Line 出力	
接続	2.5mmピッチ 3極ユーロブロック端子 ×1
定格出力レベル	+1dBu
出力インピーダンス	150Ω
無線	
Bluetooth バージョン	5.3
動作周波数	2400 ~ 2482 MHz
動作モード	Auracast™ 準拠、送信のみ
対応コーデック	LC3
最大出力	+10dBm
出力制御	最大値から-10dBmまでの減衰
暗号化	AES128-CCM暗号化、4~16文字のパスワードを使用
対応フォーマット	モノラルまたはステレオ
ネットワークオーディオ	
入力ルーティング	各オーディオストリーム用の追加の入力ソースは、同じネットワーク内の別のTX2Nから選択する必要があります。
接続	RJ45ポート (制御・PoEと共用)
チャンネル	2x ステレオ入力 2x ステレオ出力
フォーマット	マルチキャストRTP
ビットデプス	16 bit
サンプリングレート	16kHz / 24kHz / 48kHz
帯域幅	ステレオストリームあたり 0.5Mbit/s (16kHz) ~ 1.5Mbit/s (48kHz)
遅延	5 ms

AURI-RX1 レシーバー

オーディオ	
オーディオ出力	
接続	2x 3.5mmジャック(TRS、TRRSヘッドホン対応)
定格出力レベル	0 dBu、最大16mW
インピーダンス	32Ω
オーディオ処理	
周波数特性 ±3 dB (システム)	16 kHz サンプリングレート：50 Hz ~ 7.5 kHz 24 kHz サンプリングレート：50 Hz ~ 11.0 kHz 48 kHz サンプリングレート：50 Hz ~ 19.5 kHz
THD+N (システム)	0.5%未満の全高調波歪み (定格レベル時)
信号対雑音比 (システム)	> 60 dB (定格レベル時)
遅延(システム)	AURI-RX1の場合：29ms ~ 45ms (サンプリングレートとモノラル/ステレオ設定により異なります)
無線	
Bluetooth バージョン	5.3
動作周波数	2400 ~ 2482 MHz
動作モード	Auracast™ 準拠、受信のみ
対応コーデック	LC3
暗号化	AES128-CCM暗号化、4~16文字のパスワードを使用
対応フォーマット	モノラルまたはステレオ
制御	
ボタン	電源、音量調節、前面の2つのマルチファンクションソフトボタン
ユーザーコントロール	電源 on/off、ディスプレイ on/off、チャンネル選択、音量調節
セットアップ/プログラム	Auri™ Manager ソフトウェア/ドッキングステーション経由

オーディオ処理	
入力ルーティング	無効、入力1のみ、入力2のみ、入力1と2のステレオペア、入力1と2のモノラルミックス
AGC	切替式、20dBのゲイン制御範囲
ローカット	切替式、24 dB/oct、サンプリングレートに応じた周波数 16 kHz サンプリングレート：75 Hz 24 kHz サンプリングレート：110 Hz 48 kHz サンプリングレート：220 Hz
サンプリングレート	16 kHz、24 kHz (Auracast 標準仕様 - 必須) 48 kHz (Auracast High)
周波数特性 ±3 dB (Line入力~Line出力間)	16 kHz サンプリングレート：50 Hz ~ 7.5 kHz 24 kHz サンプリングレート：50 Hz ~ 11.0 kHz 48 kHz サンプリングレート：50 Hz ~ 22.5 kHz
遅延 (Line入力~Line出力間)	13ms
遅延 (エンドツーエンド)	AURI-RX1の場合：29 ms ~ 45 ms (サンプリングレートおよびモノラル/ステレオにより異なります)
ネットワーク	
ポート速度	100 Mbit
IP アドレス	DHCP、固定IP、リンクローカル
プロトコル	mDNS、UDP(ユニキャスト)、RTP(マルチキャスト)、RTCP(マルチキャスト)
セキュリティ	UDP通信 AES256-GCM
制御とインジケータ	
ボタン	再起動ボタンと初期化ボタン
セットアップ/プログラム	Auri Manager ソフトウェア経由
ステータス LED	RGB多機能LED
電源	
PoE	IEEE 802.3af
USB-C	5V PD互換
消費電力	USB-C: 5V, 370mA (1.85W) PoE: 48V, 53mA (2.54W)
物理仕様	
寸法	183 x 173 x 48 mm
重量	TX2N - 0.45 kg TX2N-D - 0.47 kg
材質	PC-ABS
カラー	ホワイト
マウント	取り外し可能な壁・天井取付ブラケット VESA 75に対応した複数の取付穴付き

ネットワーク要件

用途	タイプ	アドレス	ポート
デバイス検知	mDNS (マルチキャスト)	224.0.0.251	5353
制御	UDP (ユニキャスト)	デバイス IP (DHCP、固定IP、リンクローカル)	55666, 56666
ファームウェアアップデート	TFTP	デバイス IP	69
ネットワークオーディオ	RTP (マルチキャスト)	239.255.0.0/16	5004, 5006, 5008, 5012
ネットワークオーディオ	RTCP (マルチキャスト)	239.255.0.0/16	5005

インジケータ	
ディスプレイ	31 x 16 mm、64 x 128 OLED ディスプレイ
表示内容	再生中のチャンネル、利用可能なチャンネル、 バッテリー残量と残り時間、信号強度、音量状態、充電状態
光センサー	可視光線、ディスプレイの明るさを自動的に調整
ステータス LED	RGB多機能LED
電源と充電	
電源	USB-C PD またはドッキングステーション - 5V、500mA
バッテリータイプ	リチウムポリマー、充電式、現場交換可能
バッテリーサイズ	3.7 Vdc、730 mAh
バッテリー寿命	> 20 時間
バッテリー充電時間	完全放電の状態から約4時間以内でフル充電
省電力モード	自動オフ：音声信号がなくなると自動的に電源をオフ (設定可能：0~30分) 自動電源：充電中は電源オフ、取り外すと自動的に電源オン
ジャック感知：ジャックが抜かれると約1分後に電源オフ、ジャックを挿すと電源オン	
物理仕様	
寸法 (H x W x D) ※ベルトクリップを含まない	90 x 52 x 16 mm
重量	0.07 kg
カラー	ブラック

1 2ch トランスミッター

必要なチャンネル数に応じて複数のトランスミッターを使用することで、より多くのオーディオチャンネルや広いカバーエリアに対応できます。



AURI-TX2N

2 レシーバー

Auracast対応機器を持っていないくてもオーディオを受信できます。



AURI-RX1



3 充電オプションとアクセサリ



AURI-D4
4台用ドッキングステーション



AURI-D16
16台用ドッキングステーション



LA-382
ケーブル管理ユニット



AURI-DC16
16台用ドッキングステーション用ケース

ヘッドフォン、ネックループ



LA-404 片耳イヤホン



LA-403 ネックバンドヘッドフォン



LA-405 ステレオイヤホン



LA-470 Auriイヤホン/ネックループ



LA-401 片耳イヤースピーカー



LA-438 ネックループ (大人用)



LA-402 ステレオヘッドフォン



LA-445 ネックストラップ

松田通商株式会社

[東京本社] 〒107-0062 東京都港区南青山3-3-15 MTCビル Tel.03(5413)4611 Fax.03(5413)4618 Mail.inquiry@mtc-japan.com

[大阪営業所] 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-8-15 EPO新大阪ビル903 Tel.06(6101)2822 Fax.06(6101)2823

※ 記載の商品/ブランド名やロゴは各社の登録商標です ※ 製品の外観・仕様・価格は予告なく変更されることがあります

カタログ記載内容 2025年6月現在

▶ 製品の詳細はホームページをご覧ください

<https://mtc-japan.com>

